

社会福祉法人きまもり会 令和4年度 事業報告書

法人本部

各事業・事業所について

- 生活介護事業（日中一時支援事業含む）
- 共同生活援助事業
- 居宅介護・訪問介護事業等

社会福祉法人きまもり会 令和4年度事業報告

【法人本部】

令和4年度についても、令和2年度、3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動制限を余儀なくされた。

事業活動では、行動制限等も次第に緩和され、事業所外の行事等は再開されるところも出てきていた。しかしながら、当法人は感染リスクの高いとされる利用者の通う事業所、また高齢の利用者宅へ訪問をする事業所もあるため、新型コロナウイルス感染症の影響がかなり落ち着いた状態となってきたとはいえ、万が一の感染拡大を懸念することもあり、あゆみまつりをはじめ各種行事は中止することとした。

こうした動きが功を奏したのか、各事業所においてクラスターが発生することもなく、事業活動が継続できたのは、利用者・ご家庭のみならず、何よりも事業所職員の日々の努力を強く感じさせるとともに、ある意味正解であったと感じている。

各事業では、新型コロナウイルス感染症についても行動制限等は緩和されてきているものの、ロシアのウクライナ侵攻による光熱費はじめ原材料費の高騰、鳥インフルエンザによる卵等の高騰含め、あらゆるもので大きく物価も上がってきており、各事業においても少なからず影響が出てきており、特に愛歩では生産活動の純利益（利用者工賃原資）に影響が出ている。

福祉業界に関しては慢性的な人手不足ということで、きまもり会でも問題となってきたが、年度末には令和5年度の新入職者も決まり、ひとまず人手不足の問題は解消したように感じている。ただし、愛歩では年度末に利用者2名が他市の共同生活援助に移籍されたこともあり、収支を安定させるためにも利用者募集は無論のこと、可能な限り加算報酬を得る必要があり事業運営には鋭意気を配っていかなくてはならない。

新規事業の開設に関しては、新規入職者の獲得ができたこと、および新型コロナウイルスが5類に移行されたこともあり、職員間でも十部な検診・検証を行うとともにしっかりとした支援体制を含めた事業の計画を策定していきたいと考えている。

夜間支援の必要となるグループホームの開設については、多くの要望があるが、利用者の宿泊体験を含め、「共同で生活する」意識を、事業所及び利用者とそのご家族が持てるような取り組みをしっかりと行っていく必要があるのを強く感じており、令和5年度はよりそうした共同生活の意義を意識できるような取り組みとしていきたい。

職員の資質の向上という部分では、年2回の職員研修を何とか行うことができ、かつ再開されつつある研修にも参加していくことができた。

年末から年度末にかけて調査を受けていた虐待事案については、認定の有無に関わらず、当事者職員だけでなく法人全体として取り組む必要があるため、奇しくも予定されていた虐待防止及び身体拘束適正化に関する研修でお伝えすることとなった。

こうした動きを受けて、市内の知的障害者関係の社会福祉法人に働きかけ、職員育成のために質の高い研修を行っていく方向で賛同を得ることができ、令和5年度に向かって前向きに進んでいくことができると感じている。

1. 理事会・評議員会の開催状況

〔理事会〕

平成4年度 第1回

〈第82回 理事会〉

- 1、提案書通知 令和4年4月29日（金）
- 2、決議事項を提案した者
社会福祉法人きまもり会 理事長 田中八隆
- 3、決議に特別の利害関係を有する理事 なし
- 4、理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
議 事
第1号議案 現モチロホーム借用地の寄附に係る基本財産の追加における定款の変更について
- 5、理事会の決議があったとみなされた日
令和4年5月6日（金）
- 6、議事録作成に係る職務を行った者の氏名
社会福祉法人きまもり会 業務執行理事 興柁精視

令和4年度 第2回

〈第83回 理事会〉

- 1、招集通知 令和4年4月29日（金）
- 2、開催日時 令和4年5月27日（金）13時25分から14時45分まで
- 3、開催場所 日進市蟹甲町中島21番地 日進市中央福祉センター内福祉情報センター
- 4、出席理事 田中八隆（理事長） 石川博夫 山田誠子 松本祥明 武田昌也
興柁精視（事務局）
- 5、欠席理事 なし
- 6、出席監事 山田達巳 安部今日子
- 7、欠席監事 なし
- 8、決議に特別の利害関係を有する理事 なし
議 事 第1号議案 令和3年度事業報告【案】について
第2号議案 令和3年度収支決算報告【案】について
第3号議案 石川理事退任に伴う新理事候補者の選定について

令和4年度 第3回

〈第84回 理事会〉

- 1、招集通知 令和4年10月17日（月）
- 2、開催日時 令和4年11月18日（金）13時30分から14時35分まで
- 3、開催場所 日進市蟹甲町中島18番地 愛歩会議室
- 4、出席理事 田中八隆 山田誠子 山本文次 松本祥明 武田昌也
興柁精視（事務局）
- 5、欠席理事 なし
- 6、出席監事 山田達巳 安部今日子

- 7、欠席監事 な し
- 8、決議に特別の利害関係を有する理事 な し
- 議 事 第1号議案 令和4年度第一次補正予算【案】について
第2号議案 令和5年度からのモチロホーム家賃改定【案】について
第3号議案 愛歩隣接地の土地取得及び施設整備事業について
第4号議案 社会福祉法人きまもり会職員給与規程の変更【案】について
第5号議案 第57回及び第58回評議員会の開催【案】について
- 9、報告事項 ○理事長及び業務執行理事による職務の執行状況の報告

平成4年度 第4回
〈第85回 理事会〉

- 1、提案書通知 令和5年1月17日（火）
- 2、決議事項を提案した者
社会福祉法人きまもり会 理事長 田中八隆
- 3、決議に特別の利害関係を有する理事 な し
- 4、理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
議 事 第1号議案 加藤評議員退任に伴う新評議員候補者について
- 5、理事会の決議があったとみなされた日
令和5年1月31日（火）
- 6、議事録作成に係る職務を行った者の氏名
社会福祉法人きまもり会 業務執行理事 興柁精視

令和4年度 第5回
〈第86回 理事会〉

- 1、招集通知 令和5年2月17日（金）
- 2、開催日時 令和5年3月17日（金）10時25分から11時40分まで
- 3、開催場所 日進市蟹甲町中島21番地 日進市中央福祉センター小会議室
- 4、出席理事 田中八隆（理事長） 山田誠子 山本文次 松本祥明 武田昌也
興柁精視（事務局）
- 5、欠席理事 な し
- 6、出席監事 山田達巳 安部今日子
- 7、欠席監事 な し
- 8、決議に特別の利害関係を有する理事 な し
- 議 事 第1号議案 令和5年度事業計画【案】について
第2号議案 令和5年度収支予算【案】について
第3号議案 社会福祉法人きまもり会経理規程及び細則の変更について
第4号議案 社会福祉法人きまもり会職員給与規程の変更【案】について
第5号議案 任期満了に伴う社会福祉法人第三者委員の選任について
- 9、報告事項 ○理事長及び業務執行理事による職務の執行状況の報告

〔 評議員会 〕

令和4年度 第1回

〈第55回 評議員会〉

- 1、提案書通知 令和4年5月16日（月）
- 2、決議事項を提案した者
社会福祉法人きまもり会 理事長 田中八隆
- 3、決議に特別の利害関係を有する評議員 なし
- 4、理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
議 事
第1号議案 現モチロホーム借用地の寄附に係る基本財産の追加における定款の変更の承認について
- 5、理事会の決議があったとみなされた日
令和4年5月23日（月）
- 6、議事録作成に係る職務を行った者の氏名
社会福祉法人きまもり会 業務執行理事 興柁精視

令和4年度 第2回

〈第56回 評議員会〉

- 1、招集通知 令和4年5月16日（金）
- 2、開催日時 令和4年6月16日（木） 13時30分から14時50分まで
- 3、開催場所 日進市蟹甲町中島21番地 日進市中央福祉センター小会議室
- 4、出席評議員 青山雅道 成岡哲郎 加藤栄一 田中祐三 志水佳三
福岡隆 松田正子 山本葉子
- 5、欠席評議員 なし
- 6、出席監事 安部今日子
- 7、欠席監事 山田達巳
- 8、出席理事 田中八隆（理事長） 興柁精視（業務執行理事）
- 8、決議に特別の利害関係を有する理事 なし
議 事 第1号議案 令和3年度事業報告【案】について
第2号議案 令和3年度収支決算報告【案】について
第3号議案 石川理事退任に伴う新理事の選任について

令和4年度 第3回

〈第57回 評議員会〉

- 1、提案書通知 令和4年11月18日（金）
- 2、決議事項を提案した者
社会福祉法人きまもり会 理事長 田中八隆
- 3、決議に特別の利害関係を有する評議員 なし
- 4、理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
議 事
第1号議案 社会福祉法人きまもり会令和4年度第一次補正収支予算【案】の承認について

- 5、理事会の決議があったとみなされた日
令和4年11月24日（木）
- 6、議事録作成に係る職務を行った者の氏名
社会福祉法人きまもり会 業務執行理事 興柁精視

令和4年度 第4回

〈第58回 評議員会〉

- 1、招集通知 令和5年2月17日（金）
- 2、開催日時 令和5年3月24日（木） 13時25分から14時40分まで
- 3、開催場所 愛歩食堂
- 4、出席評議員 青山雅道 成岡哲郎 堀智之 志水佳三 福岡隆
松田正子 山本葉子 田中祐三
- 5、欠席評議員 なし
- 6、出席監事 山田達巳 安部今日子
- 7、欠席監事 なし
- 8、出席理事 田中八隆（理事長） 興柁精視（業務執行理事）
- 8、決議に特別の利害関係を有する理事 なし
- 議 事 第1号議案 令和5年度事業計画【案】について
第2号議案 令和5年度収支予算【案】について

2. 評議員選任・解任委員会の開催状況

〈第7回 評議員選任・解任委員会〉

- 1、招集通知 令和5年2月1日（水）
- 2、開催日時 令和5年2月16日（木） 10時00分から10時35分まで
- 3、開催場所 愛歩会議室
- 4、出席外部委員 住田敦子 野中光代
- 5、欠席外部委員 なし
- 6、出席監事 山田達巳
- 7、出席理事 田中八隆（理事長） 興柁精視（業務執行理事）
- 8、決議に特別の利害関係を有する委員 なし
- 議 事 第1号議案 加藤評議員退任に伴う新評議員の選任について

3. 虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会務開催状況

- 1、開催通知 令和5年1月23日（月）
- 2、開催日時 令和5年3月6日（月）9時55分から11時15分まで
- 3、開催場所 日進市蟹甲町中島18番地 愛歩会議室
- 4、出席者
- 第三者委員 山本正和 谷津優二
- 委 員 興梠精視（委員長・愛歩施設長・虐待防止責任者）
- 浅井ルミ（委員・ヘルプーステーションサービス提供責任者）
- 野々山和子（委員・愛歩看護師）
- 森田沙弥香（委員・愛歩及びモチロホームサービス管理責任者・苦情受付担当者）
- 5、議 題
- ①令和4年度の「苦情・要望」について
- ②虐待事案及び虐待防止に関する取り組みについて
- ・身体拘束に係る同意書及び身体拘束に関する報告事項
 - ・虐待が疑われる事案について
 - ・職員を利用者やその家族等によるハラスメントから守るために
- ③その他（連絡事項等）

1. 総括

【愛歩 生活介護事業】

令和4年度4月1日時点は40名でのスタートであったが、令和4年11月に1名が65歳以上となり介護保険優先のため介護事業所への移籍のため退所、令和5年3月には利用者2名が他市のグループホーム入所を期に他の生活介護事業所へ移籍となり37名となる。

利用者に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく感じることなく、利用率も90%以上となっており、安定した事業経営を行うことができた。

また、新型コロナウイルスの感染者も単発で留まっており、濃厚接触者となることはあっても二次感染を防ぐことができていたのは幸いである。職員にとっては、感染のリスクがある中でも自分自身でできること、変化の少ない日常を淡々と過ごせたことも良かったと感じている。

生産事業としては、パン工房・喫茶運営及びお菓子事業では、少しずつ店内販売・飲食を再開し、また、販売のみではあるが市内行事に参加するなど少しずつ売り上げを伸ばしていくことができたように思う。

日中活動に関しては、レクリエーションや生産活動に余裕を持たせたことで、各利用者、職員共にゆったりとした時間を過ごすことが増え、制限された中でも相互に関りを深めることができた。

今後の方向性として、愛歩の利用者数が減少したことは残念ではあるが、退所者に関しては前向きな退所となっており、重度の利用者が生活を安定させて、他事業所へ移籍していくこと自体は喜ばしく、当事業所の役割をしっかりと果たせたように感じているため、支援の質を上げる努力を続けていきたい。

愛歩の隣接地の取得を視野に、新規事業所の開設を検討してきたが、農地の取得費用と建設費用は助成金等を組み込まなければ難しい面もあり、何より農地の取得自体のハードルが高いことがわかり、新規事業所については、一旦立ち止まり、既存の一会作業所を活用していくことを考えつつ再度準備をしていきたいと考えている。

例年の課題として、男性利用者数に対して男性職員数が見合っていない状態が続いてきたが、2月末には新しい男性職員の採用が決まり、直接支援の男性職員は4名となり、利用者個々の特性に合わせた支援と、より権利擁護に即した対応が可能となることが期待できる。

利用者対応に関して、関連事業所での虐待事案があり、前々から予定していたとはいえ法人職員に向けた虐待防止及び身体拘束の適正化に向けた研修をしっかりと行うことができた。虐待事案については、これを教訓とし、より権利擁護を意識した支援を提供するよう努力を重ねていきたいと気持ちを引き締めることができた。

【モチロホーム 共同生活援助】

令和4年度は、4月1日時点で定員6名現員5名の利用者でスタートしており、その中の1名に関しては、令和3年度に引き続き利用自粛となっている。利用者に関しては、愛歩と同じく、クラスターが発生することもなく生活することができたことは良かった。

宿泊体験については、8名の体験利用を行った。体験者の中には、外に出て行ってしまう方も見られ、世話人一人での対応が困難となったため、途中で中止となる利用者1名がいたことは残念であった。そのような中でも、今後、ご家庭でも取り組んでいただくための課題を浮き彫りにすることができたことは良かったと感じている。

新型コロナウイルス感染症については5類への移行となり、感染のリスクはあるものの、令

和5年度は宿泊体験日数を最大限利用して執り行っていきたい。

【ヘルパーステーション一會 居宅介護等（障害福祉）・訪問介護等（介護保険）】

令和4年度も、新型コロナウイルス感染拡大が懸念される中、「原則事業の継続」の中、訪問介護等の事業を継続してきた。

特に、利用者宅に訪問する訪問介護（高齢）・居宅介護（障害）は、利用者個々の日常生活を支えるということからも、感染の危険と隣り合わせになりながらも、休止することなく稼働することができた。また、男性職員1名の退職、女性職員1名の休職となり、利用者数の減少が懸念されたが、職員個々の努力により何とか維持することができた。

感染の状況についても、感染や濃厚接触者となるヘルパーもいたものの、事業所の判断により早々に自宅待機とするなどの対応を取り、利用者への二次感染を防ぐことができた。

外出支援については、一部希望者への対応を行ったが、感染リスクの回避からコロナ禍以前の水準には戻っていない。

ヘルパー従事者については感染リスクのある中、「利用者一人ひとりの生活を支える」という強い使命感を持ち、従事自粛といったこともなく、継続して支援に当たっていただけたことは、非常にありがたいことであった。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症も5類へと移行となり、余暇支援の依頼が戻りつつあるため、外出支援の再開に向けて準備を進めていきたい。

2. 事業状況

【愛歩 生活介護事業】

(1) 利用状況（令和5年3月31日現在）

ア 年齢層・性別

年齢層						性別		計
15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	男	女	
3	8	11	12	3	1	26	11	37

年齢分布としては、30代から40代の中間層が約67%となっており、平均年齢では約36歳となり、若干ではあるが平均年齢は下がっている。50代以上は4名在籍し、そのうち1名は65歳に達し介護保険との併用が始まっている。

また、利用者の平均年齢の推移に伴い、保護者の平均年齢も上がってきており、親亡き後の生活が現実のものとなってきている。

イ 障害支援区分（令和5年3月31日現在）

障害支援区分						性別		計
区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	男	女	
0	1	1	17	9	9	26	11	37

障害支援区分については、昨年の利用実績から換算すると平均区分は4.7となっている。

ウ 年間利用者数

a、生活介護

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人数	767	699	829	770	723	771	744	778	716	681	695	764	8,937
入院者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所者数	40	40	40	40	40	40	40	39	39	39	39	37	—
退所者数	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3

年間利用者数に関しては、出席率は約9割となっており、事業運営の安定に繋がっている。

ただ、障害支援区分の高い利用者が3名退所となり、令和5年度は少なからず収支に影響が出るのが考えられるので、重度障害者支援加算等を算定できる体制とするなど対策を考えていかなければならない。

b、日中一時支援（公益を目的とする事業）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日進市	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	9
合計	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	9

令和4年度は、日進市在住、特別支援学校在籍の高等部の学生の利用が主となった。これは、卒業後の進路を決めていくための職場体験実習となっており、利用したい事業所を選定する上で一定の役割が果たせていると感じる。

(2) 作業実績

ア 売り上げ

* () 内は前年度増減比 / (単位：円)

パン・クッキー製造販売	喫茶	名刺作成等	内職	その他	就労事業収益計
8,314,896 (-180,216)	519,160 (+246,660)	481,950 (+191,907)	819,897 (-100,200)	142,640 (-33,552)	10,105,063 (-48,881)

令和4年度は、コロナ禍ではあったものの事業全体では-48,881円の微減にとどまることができた。特筆できることとしては、喫茶事業の大幅な回復があり、約2倍の伸びとなり客足が戻りつつあることが伺える。

イ 利用者工賃

* () 内は前年度増減比 / (単位: 円)

令和4年度 工賃支給総額	最高工賃 平均支給月額	最低工賃 平均支給月額	令和4年度 工賃平均支給月額
3,744,834 (-67,861)	約 24,580	約 2,681	約 7,802 (-141)

利用者工賃については、売り上げの減少に伴い、全体の工賃が微減となった。ただし、数字としては下がっているものの、利用者個々の工賃の減額は行っていない。

工賃の支給については、個々の出席日数、作業稼働日等も考慮して支給していることが関係し、減額せずとも支給ができています。

社会情勢の変化により、原材料費及び燃料費等の高騰が続いており、工賃の原資となる売り上げが伸びていったとしても、純利益については今後も減少していくことが十分考えられる。

(3) 活動状況

ア 主な年間行事・活動

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各行事等は中止

イ 健康管理

- ・健康チェック（看護師／毎日：体温・脈拍・血圧等測定、体重測定）
- ・予防接種（笹本内科／新型コロナウイルスワクチン・インフルエンザ希望者接種）
- ・健康診断（年2回 笹本内科／名古屋公衆医学研究所）
- ・医師巡回指導（月1回 笹本内科）

ウ 保護者との連携

- a、新型コロナウイルス感染症拡大防止については、保護者の協力もあり大きなクラスターとなることもなく乗り越えることができた。
- b、愛歩協力会定例会の開催についても、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より年度中は中止となった。
- c、利用に関する相談や、個別の相談などは随時行った。

エ 職員の活動

- a、各種会議の開催
 - ①職員会議…日々の連絡事項、行事予定の確認、作業についての打ち合わせなど。
 - ②ケース会議…日々のケースに応じて随時執り行う。
- b、法人職員研修への参加（感染防止策を講じた上で虐待防止研修などに参加）
- c、知的障害者福祉協会・社会福祉協議会等が主催する研修会については出席を見合わせた。
- d、日進市障害者自立支援協議会及び専門部会／日進市特別支援教育連携協議会／日進市わたしのまちのしあわせづくり委員会／虐待防止ネットワーク会議等各会議への参加（リモート会議を含む）
- e、サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者養成研修のファシリテーターとして愛知県社会福祉協議会及び愛知県障害福祉課に協力。

【モチロホーム 共同生活援助（外部サービス利用型）】

(1) 利用状況（令和5年3月31日現在）

ア 年齢層・性別

年齢層						性別		計
15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	男	女	
0	0	3	1	1	0	2	3	5

イ 障害支援区分

障害支援区分						性別		計
区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	男	女	
0	0	0	2	0	3	2	3	5

モチロホームの入居者は、区分4以上の方で占められており、スプリンクラー設置が設置されているとはいえ、火災・地震等の災害発生時の避難対策・訓練については積極的に行っていく必要がある。

ウ 年間利用者数

a、共同生活援助（体験利用含む）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人数	130	124	155	144	121	156	144	141	126	126	122	138	1,627

グループホームでは、クラスターが発生することもなく、宿泊体験利用も並行して行うことができた。コロナ禍にあっても、宿泊体験を利用することで利用者個々の課題の発見にも努めることができ、収支についても大きな赤字となることはなかった。

【ヘルパーステーション一会 居宅介護等・訪問介護等】

(1) 利用状況（令和5年3月31日現在）

ア 利用延べ人数（居宅介護等には同行援護含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
訪問介護	219	224	217	210	212	223	1305
総合事業	165	161	159	158	160	164	967
居宅介護等	269	252	290	270	263	287	1631
移動支援	28	62	64	48	33	32	267
プラスワン	16	15	15	15	13	15	89
有償キャンセル	1	3	5	4	4	2	19
合計	698	717	750	705	685	723	4278

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計	年度合計
訪問介護	189	189	182	210	179	171	1120	2739
総合事業	150	154	150	132	134	157	877	2094
居宅介護等	269	257	243	193	222	277	1461	3739
移動支援	57	57	52	45	51	47	309	628
プラスワン	16	16	15	15	18	20	100	72
有償キャンセル	2	1	2	0	2	2	9	31
合計	683	674	644	595	606	674	3876	9303

令和4年度は、新型コロナウイルスの影響はあるものの、訪問介護・居宅介護に関しては新規の依頼等もあり、回復途上とはいえ利用者数を維持することができた。

移動支援に関しては、余暇支援として利用されることが多く、感染のリスクがまだまだ懸念されることもあり、利用を控える方も多かった。

イ 職員の活動

a、各種会議の開催

①職員会議（週1）・・・正職員及び非常勤職員参加。連絡事項、行事予定の確認、利用者についての注意事項等。

（月1）・・・正職員参加。売り上げ確認、各利用者及び非常勤職員への留意事項確認、制度変更の際の確認など

b、事業所職員研修（月1）・・・介護技術指導等を含む毎月の研修

c、法人職員研修への参加・・・救急救命講習、虐待防止研修等への参加